



さあ、キャンプの季節です！

今年の夏は… 山、海、

大阪YMCAのキャンプ施設の「教育力」によって
子どもたちは自らの成長を実感します。



六甲山YMCAキャンプ場

子どもたちが生きる力を身につける体験学習の場です。

1951年に青少年の野外活動施設として開設された六甲山YMCA(キャンプ場)は、「旅人を懇ろにもてなせ」をモットーに多くの人に親しんでいただいています。特に、未来に大きな可能性を持つている子どもたちが、安全で楽しく、体験学習を通して仲間との交流を深め、「自分を生かし、生かされている」といふ情緒の安定を基盤にして「生きる力」を育てるキャンプ場です。

■ 実体験と運動不足を補う場

現代の青少年は安全と冒険の場の保障がなされていないために、遊び場が制限され実体験不足と運動不足になっていきます。六甲山のキャンプ場(約6500坪のフィールド)の自然は、子どもたちの運動欲求と体験する喜びを満喫させます。

■ 一人遊びから仲間と触れ合う喜びへと導く場

家の中のテレビゲームでは、対戦相手はゲームソフトの中にセットされていて、コミュニケーションをとらなくても、答えが導かれ、議論を深めることなく自己解決することが可能です。そのため、大人にな

YMCA阿南国際海洋センター

太平洋の黒潮で育つシーマンシップを培う場です。

1968年、日本で初めての海洋施設型教育キャンプ場として開設以来、その精神「果てしなく広がる青少年の夢を掻き立て、大自然の中で生きる創造力と冒険心、そしてたゆまない体力と気力を養い育てる」ことを継承し、活動を展開しています。

■ 海で活動する意味は

海水の成分は人間を構成する体液に非常に似ていて、タラソテラピーなど海水の効用も研究されてきました。我々が海に浸る時の

■ 異年齢での集団遊びを促進する場



昔は公園や空き地で地域のお兄ちゃん・お姉ちゃんたちと共に集団で遊び、良いことも悪いことも色々学びました。今の子どもたちのおかれている遊びの環境は、異年齢と遊ぶことがより同年代で遊ぶことが多く、何らかの問題があっても自分たちで解決ができず、どちらかが納得せず身を引いてしまい、時には二度と遊ばない状態に陥ることがあります。このように、縦関係の遊びの社会はその場で問題を解決する糸口を作ってくれます。キャンプ場では、縦のグループ活動を通して、仲間との対人関係を促進することが出来ます。

■ 日常生活のこころを豊かに(不便・不足・不自由体



と不安な状態に近づかないように他者に対して欲求を表さなくなり、泣かない、笑わない、視線をそらすという「あきらめ」の行動をと

■ 人と共に活動する意味は

「新生児微笑笑生まれた赤ちゃんが見せるエンジェルスマイル、人へのみ許された微笑のことです。しかし、笑うという行為は生後に獲得していくことがわかってきました。赤ちゃんが心地よさや不快感を笑うことや泣くことで表現した時に、親から無視(ネグレクト)されると、無視された自分を自覚し、不安や恐怖を感じてしまいます。これが続く

■ 宿泊体験(YMCAリーダーと共に)は対人関係を促進する場

生きる上で大切な価値を学ぶ年代の子どもたちが共にキャンプ場に集い、寝食を共にし、多くのことを体験しながら、異なった価値に触れます。時には、生活習慣等の違いで人間関係がぎくしゃくする場合もあります。このような場面でも、大人が問題を解決するのではなく、子どもたち自らが仲間と共に話し合いま

■ 安全を最優先に考えて

日の出から日没まで、優しく厳しい海に抱かれて、大切な友達と共に遊び、生

問合せ

夏のキャンプに関するお問い合わせは、最寄りのYMCAにお尋ねいただくか、大阪YMCAのホームページをご覧ください。

北YMCA(豊中市)	TEL 06(6867)4744
高槻YMCA(高槻市)	TEL 072(682)1322
茨木YMCA(茨木市)	TEL 072(622)8568
枚方YMCA(枚方市)	TEL 072(841)7998
東YMCA(東大阪市)	TEL 06(6787)3232
南YMCA(大阪市天王寺区)	TEL 06(6779)8362
堺YMCA(堺市)	TEL 072(257)6764
南河内YMCA(大阪狭山市)	TEL 072(366)1649
土佐堀YMCA(大阪市西区)	TEL 06(6441)0895
徳島YMCA(徳島市)	TEL 088(626)0035
かわにしYMCA(兵庫県川西市)	TEL 072(758)4678
六甲山YMCA(神戸市)	TEL 072(891)0050
阿南国際海洋センター(徳島県阿南市)	TEL 0884(33)1221
大阪YMCAホームページ	http://www.osakaymca.or.jp

大阪YMCAユースリーダー安全基金ご協力をお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修等に用いられる募金をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

目標額	100万円
募金方法	一口 1,000円
募金期間	7月1日～9月30日
受付窓口	各YMCA
募金事務局	大阪YMCA統括本部 TEL 06(6441)0894

ご協力いただいた皆様のお名前は、当紙にてご報告させていただきます。

うに、いまこそ、野外宿泊体験が子どもたちに必要ではないでしょうか。(池田勝一・六甲山YMCA所長)